Heineken
LAGER BEER
HEINEKEN LAGER BEER
Heineken
PREMIUM QUALITY

オランダ王国 - Nederland

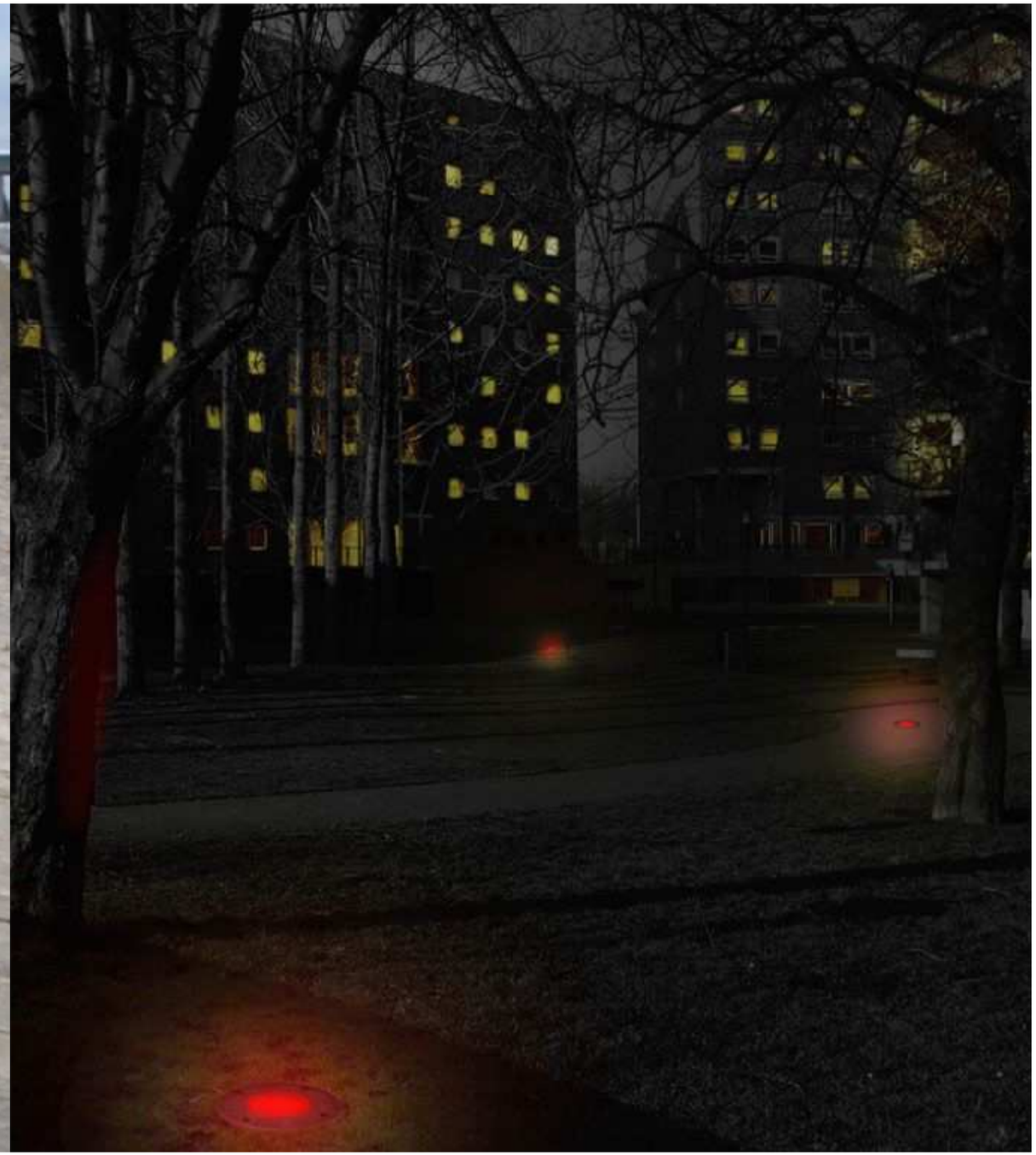
- 緯度：約52度（アムステルダム）
  - 札幌が約43度。10度近くの差
- 日本からの飛行時間：約１４時間
- 国土面積：415万ha
  - 九州とほぼ同じ
- 海抜ゼロメートルの国
  - Netherlandsは「低地の国」という意味
  - 国土の５０％以上が海抜１メートル未満

Rotterdam

- オランダの第２都市
- 人口 ：６２万人　（札幌市の約３分の１）
- 面積：およそ３２４ｋｍ²　（名古屋市と同じぐらい）
- ニューウェ・マース川沿い
- Port of Rotterdam：ヨーロッパで最大の港世界で第７番目に大きい港
- インターナショナル
- 斬新且つユニークな建物がみどころ

歴史

- 古くはニシン漁基地だった
- 産業革命が起こった19世紀頃から貿易港として発展
- 第２次世界大戦中　ヒトラーのナチス軍により空爆を受け、ロッテルダムの中心部が全焼。
- これではナチスに対抗できないということで、オランダはドイツに降参し、占領されることになる。
- アムステルダムや他の都市は爆撃されず、街並みが残った
- 戦後に再建を通して今のとてもモダンなロッテルダムになった



ロッテルダムのユニークな近代建築

Cube House (1984)
住居、店舗、オフィス

Rotterdam Central Station (2014)
中央駅

Markthal (2014)
集合住宅、フードマーケット

Depot Boijmans Van Beuningen (2017)
美術品の保管庫

未来に向けてのイノベーション
Floating Farm Rotterdam

持続可能な新しい農業アイデア
食料輸送時にかかる二酸化炭素の排出（フードマイレージ）を抑えるために都心に牧場を作った

未来に向けてのイノベーション
Floating Offices Rotterdam

川に浮かびエネルギーを
自給自足するオフィスビル

川の水を活用した熱交換システムや屋根に設置されたソーラーパネルによりエネルギーを自給自足し、カーボンニュートラルを実現

気候変動により推移が上昇しても浸水することがない

My favorite places in Rotterdam

Port of Rotterdam
ヨーロッパへの玄関口

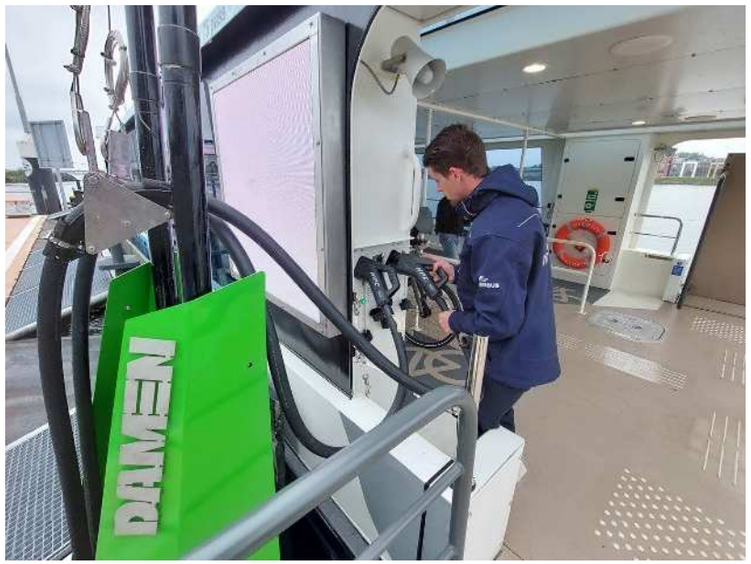
- 面積127km2　東京湾の約３倍
- 全長40km　東京―横浜間くらい
- 約１８万人が港湾関連の仕事についている（ロッテルダム近辺の人口の約２０％）
- 欧州最大の貿易拠点
  - 外航船
  - 内陸水運
- 環境対策に力を入れている
  - グリーンエネルギーへのトランジション
  - デジタル化

化石燃料から再生可能エネルギーへのトランジション

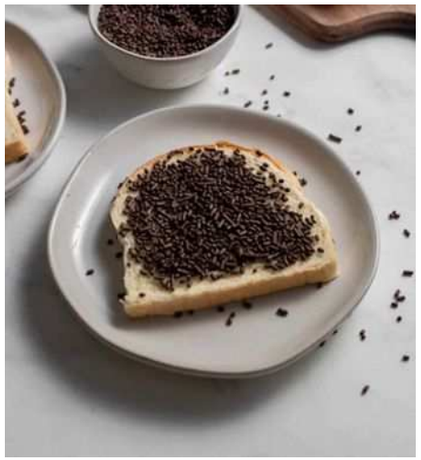
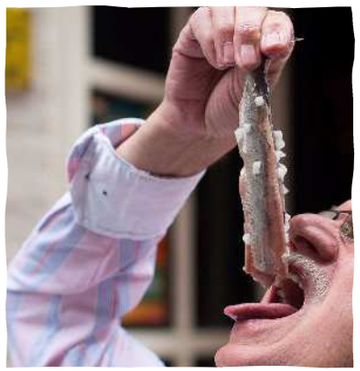
- ブルー水素、グリーン水素などへのエネルギー転換を目的としたプロジェクト
- 産業電力を国内の陸上及び養生風力発電施設から供給
- 船舶
  - コンテナ型バッテリーで動かす内陸水路。Heinekenの貨物を輸送。バッテリーは再生可能エネルギーで充電される
  - アパレル企業のナイキが2023年5月、世界初の水素燃料の内陸コンテナ船を推進

WATER TRANSPORT INNOVATION

- WATERTAXI ROTTERDAM
  - バッテリーや水素で走る水上タクシー
- WATERBUS ROTTERDAM
  - バッテリー OR ハイブリッド



食文化

Getting Around – 交通手段

Train

Tram

Bus

Water bus

Water taxi

Bicycle

Car

Pedestrian

オランダ人の国民性

- オランダ人は正直でとてもストレートにものを言う
- オンとオフがはっきりしていて、自分の時間を大切にする
  - 定時に仕事を切り上げる
  - 休む時は徹底的に休む
- 個性や意見を尊重
- Gezellig
  - 居心地がいい、雰囲気がいい、楽しい
  - みんなで食事をしながら会話を楽しんでいる時や、仲のいい友達とテラスカフェでお茶をしながらリラックスしている時など